

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	死後造影 CT による頭蓋内病変の病態解析研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2018年4月から2028年2月28日までに本学法医学分野で法医解剖された方。 現在行われている研究「申請番号：2018-0224 組織透明化技術を用いた死因究明法の開発（新潟大学法医学分野 助教 小山哲秀）」で得られたデータも使用することがあります。
③概要	近年、法医学領域において死後に CT を撮影することが一般的になりました。私共も解剖するご遺体の死後 CT 撮影を行っていますが、特に頭部に出血があった場合には、血管の中に造影剤という CT で白く写る薬剤を血管内に注入して CT 撮影を行っており、診断の一助としています（死後血管造影 CT）。本研究では頭蓋内の出血の死後血管造影 CT 画像を解剖結果と対比してその有用性を検討します。
④申請番号	2022-0241
⑤研究の目的・意義	頭蓋内の出血の原因を詳しく調べる方法を検討するが目的で、正確な診断から将来的に治療や予防に役立つのではと考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	頭蓋内の出血の原因を詳しく調べる方法を検討する目的で過去の解剖資料及び現在行っている研究データを利用します。データは個人が特定されないように匿名化された状態で研究に利用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	2018年1月から2028年2月28日までに本学法医学分野で法医解剖された方の情報（性別、年齢、既往症、外傷歴等）、解剖結果、死後の CT 画像、病変部位の 3次元画像。いずれも個人を特定できる情報は含まれません。
⑨利用する者の範囲	新潟大学 法医学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 法医学分野 助教 舟山 一寿
⑪お問い合わせ先	新潟大学 法医学分野 助教 舟山 一寿 Tel : 025-227-2146 E-mail : funa-legal@med.niigata-u.ac.jp